



6日、特別企画「被爆体験の継承と未来」で、被爆者の佐久間邦彦さん（広島県被団協／右から3人目）と一緒に登壇する新婦人広島県本部の会員

世界はいま戦争か平和か、核破局か核兵器廃絶かの重大な岐路にある。

国連憲章違反の武力行使は断じて許されない。

アメリカのイラン攻撃、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルによるガザでのジェノサイドとヨルダン川西岸などへの侵

攻は、ただちに終結させなければならぬ。米英仏口中をはじめとする核保有国とNATOや日本など同盟国は、核兵器への依存をさらにつよめ、核軍拡競争を激化させつ

つある。核保有国印パの紛争、北朝鮮の核武装も深刻である。核保有国とその同盟国による武力行使は、核戦争の現実の危険を高めるものとなる。

世界には、いまなお1万2000発をこえる核弾頭が存在し、米口だけ

非核平和の願いにたいする逆流は重大だが、それをのりこえることは可能である。軍勢力や核の威嚇で「平和」を実現することはできない。イラン、ウクライナ、ガザにおける非人道的な現実

は、それを明白に示している。一方、戦争に反対し、国連憲章の擁護を求める声、戦争被害者との連帯は、世界に広がっている。この道にこそ未来があることを確信する。

核兵器禁止条約(TPNW)の締約国は110か国に達し、世界の主流として着実に前進している。この条約を生み出した原動力は、諸国政府と市民社会の共同である。禁止条約を力に、この共

同を発展させるならば、「核兵器のない世界」への展望をきりひろくすることができる。

成果文書の発出には至らなかったが、核不拡散条約(NPT)再検討会議でも、その可能性は示された。7割の締約国が、核軍備縮小撤廃の交渉を義務づけた第6条の履行を求めた。被爆者をはじめ市民社会の奮闘がこの世界の流れを後押しした。核兵器廃絶の「明確な約束」はじめ、NPT再検討会議のこれまでの

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器のない世界」への最大の障害が、核保有国と核依存国の「核抑止力」への固執であることはますます明らかとなっている。「核抑止」と

は、他国に対するヒロシマ・ナガサキの再現を想定したものである。無差別で、残虐な武力の行使を否定する国際人道法と相いれない立場である。しかも「抑止」が失敗して、核兵器が使用されれば、その結果はすべての国にとって破滅的である。「核抑止力」への依存を深め、禁止条約への参加を拒否している。さらには「非核三原則」見直しまでもくわだてている。日本が核使用に加担することなど、決して許すことではない。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

原水爆禁止2026年世界大会

国際会議宣言

2026年8月4日

同を発展させるならば、「核兵器のない世界」への展望をきりひろくすることができる。

成果文書の発出には至らなかったが、核不拡散条約(NPT)再検討会議でも、その可能性は示された。7割の締約国が、核軍備縮小撤廃の交渉を義務づけた第6条の履行を求めた。被爆者をはじめ市民社会の奮闘がこの世界の流れを後押しした。核兵器廃絶の「明確な約束」はじめ、NPT再検討会議のこれまでの

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

日本政府は唯一の戦争被爆国であるにもかかわらず、アメリカの「核の傘」への依存を深め、禁止条約への参加を拒否している。さらには「非核三原則」見直しまでもくわだてている。日本が核使用に加担することなど、決して許すことではない。

現政権が大軍拡と戦争準備をすすめるも、憲法9条を守りいかす運動、民主主義と人権の擁護、生活防衛など、国民的な運動が展開しつつある。米軍基地が集中し、戦争の拠点とされている沖縄のたたかいは、その焦点の一つである。日本の運動への連帯を表明する。

国際的な包囲と同時に、核保有国とその「核の傘」に依存する国での運動が重要になる。ノーベル平和賞を受賞した日本被団協をはじめ、被爆者と核実験被害者の証言は、アメリカやその同盟国でも、大きな反響をひろげ、運動の新たな発展の力となっている。その国の世論と運動が、核固執の政策を変える決め手である。

い要求められているのは、軍事ブロックなどによる対抗と分断ではなく、すべての国を包摂する平和の枠組みを基礎にすえた安全保障、平和構築である。NATOの拡大、大軍拡と核態勢の強化に反対する。東アジアにおけるあらゆる軍事同盟強化の動きに反対し、対話と外交による南シナ海を含む東アジアの平和構築を求める。

「核兵器のない世界」への最大の障害が、核保有国と核依存国の「核抑止力」への固執であることはますます明らかとなっている。「核抑止」と

は、他国に対するヒロシマ・ナガサキの再現を想定したものである。無差別で、残虐な武力の行使を否定する国際人道法と相いれない立場である。しかも「抑止」が失敗して、核兵器が使用されれば、その結果はすべての国にとって破滅的である。「核抑止力」への依存を深め、禁止条約への参加を拒否している。さらには「非核三原則」見直しまでもくわだてている。日本が核使用に加担することなど、決して許すことではない。

現政権が大軍拡と戦争準備をすすめるも、憲法9条を守りいかす運動、民主主義と人権の擁護、生活防衛など、国民的な運動が展開しつつある。米軍基地が集中し、戦争の拠点とされている沖縄のたたかいは、その焦点の一つである。日本の運動への連帯を表明する。

国際的な包囲と同時に、核保有国とその「核の傘」に依存する国での運動が重要になる。ノーベル平和賞を受賞した日本被団協をはじめ、被爆者と核実験被害者の証言は、アメリカやその同盟国でも、大きな反響をひろげ、運動の新たな発展の力となっている。その国の世論と運動が、核固執の政策を変える決め手である。

い要求められているのは、軍事ブロックなどによる対抗と分断ではなく、すべての国を包摂する平和の枠組みを基礎にすえた安全保障、平和構築である。NATOの拡大、大軍拡と核態勢の強化に反対する。東アジアにおけるあらゆる軍事同盟強化の動きに反対し、対話と外交による南シナ海を含む東アジアの平和構築を求める。

「核兵器のない世界」への最大の障害が、核保有国と核依存国の「核抑止力」への固執であることはますます明らかとなっている。「核抑止」と

は、他国に対するヒロシマ・ナガサキの再現を想定したものである。無差別で、残虐な武力の行使を否定する国際人道法と相いれない立場である。しかも「抑止」が失敗して、核兵器が使用されれば、その結果はすべての国にとって破滅的である。「核抑止力」への依存を深め、禁止条約への参加を拒否している。さらには「非核三原則」見直しまでもくわだてている。日本が核使用に加担することなど、決して許すことではない。

現政権が大軍拡と戦争準備をすすめるも、憲法9条を守りいかす運動、民主主義と人権の擁護、生活防衛など、国民的な運動が展開しつつある。米軍基地が集中し、戦争の拠点とされている沖縄のたたかいは、その焦点の一つである。日本の運動への連帯を表明する。

国際的な包囲と同時に、核保有国とその「核の傘」に依存する国での運動が重要になる。ノーベル平和賞を受賞した日本被団協をはじめ、被爆者と核実験被害者の証言は、アメリカやその同盟国でも、大きな反響をひろげ、運動の新たな発展の力となっている。その国の世論と運動が、核固執の政策を変える決め手である。

い要求められているのは、軍事ブロックなどによる対抗と分断ではなく、すべての国を包摂する平和の枠組みを基礎にすえた安全保障、平和構築である。NATOの拡大、大軍拡と核態勢の強化に反対する。東アジアにおけるあらゆる軍事同盟強化の動きに反対し、対話と外交による南シナ海を含む東アジアの平和構築を求める。

相、被爆体験の次世代への継承をすすめよう。

「被害者支援と環境修復をすすめるために、当該国の責任にもとづく施策の実現と国際的支援の確立をめざそう。」

「核兵器禁止条約第1回再検討会議、国連総会を節目に世論と行動を進展させ、諸国政府、国連との共同をすすめよう。」

「核兵器の非核国への不使用と威嚇の禁止、核兵器先制不使用、中東非核兵器地帯など非核地帯の創設・拡大・強化、朝鮮半島の非核化と平和体制構築の一体的追求、包括的核実験禁止条約の発効、核戦略をはじめAIの軍事利用禁止などを求めよう。」

「反戦平和、軍事費削減と生活・生存への支出の拡充、外国軍事基地撤去、軍事同盟強化反対、枯葉剤など戦争被害者への支援、民主主義、人権、ジェンダー平等、原発ゼロ、気候危機をはじめとする環境保護などの運動との連帯をすすめよう。」

これらの活動のあらゆる側面、ジェンダー視点を貫こう。若い世代とともに、被爆者とともに、未来への希望を胸にきざみ、その実現のために力をあわせよう。

(原水爆禁止2026年世界大会―国際会議にて採択)

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

「核兵器と人類は共存できない」被爆者の訴えに真摯に耳を傾け、人類を核破局から救うために緊急に行動しなければならぬ。「核兵器のない平和で公正な世界」の実現のために力をあわせることを、あらためて世界の人々と為政者たちによびかける。

〈新連載・月1回〉

公営水道が危ない



「浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク」事務局長 池谷たか子

いのちを支えるインフラ(基盤)である水道事業。その民営化を国は推進するなか、各地で反対の運動が広がっています。静岡・浜松市でストップ民営化の運動を展開している池谷たか子さんの手記を、全5回(第3週掲載)でお届けします。

◇

静岡県浜松市では2018年、日本で初めて下水道が民営化されました。それはコンセッション方式といい、「施設は浜松市が持つまま、運営権のみ民間会社に売り渡す」という形の民営化です。

「水曜日は水の曜日」

民営化の対象は、市の約半分の地域の下水道を処理する浄化センターの運営などです。もともと静岡県が管理していましたが、2016年に浜松市に移管され、そのころから民営化の準備がされていたのです。私たちは市民が民営化のことを知ったのは2017年で、すでに契約がされた後でした。

2カ月後には市民の会の準備会がスタート、5カ月後には発足総会、そして1年後には市長がコンセッション可否の当面延期を発表することに。このあたりのことは次回から書きます。

9月5日(土)13時半から「水道民営化した宮城県で何が起ったのか?」の学習会を仙台で行います。全国の「水道民営化を考える市民ネットワーク」と「命の水を守る市民ネットワーク・みやぎ」の共催。Zoom・YouTube(生中継)で参加ください。

7月におこなった浜松駅でのスタンディング。第2水曜日を中心に、全国でいっせいスタンディングを実施

